

No.	遙かなものへ	演奏者数	演奏時間
-----	--------	------	------

舞台配置図

客 席

表示記号一覧	- 箏	= 17絃	+ 三絃	0 尺八	≠ 他楽器	* マイク	□ エコー	□ 毛氈	W 屏風
立奏	立奏台	大 台	小 台	椅子	大 台	小 台	譜面台	台	ハイター 枚
座奏	琴台	台	見台	台	山台	録音 有：無	録画 有：無	他	
始	緞帳：暗転	板付	毛氈 緋：紺	音響					
終	緞帳：暗転	板付	屏風 金：銀	照明					

調絃表	ピッチ A=44	編成：三絃
三絃	D G D	本調子

編成欄には面数を記入 開始調絃は太字 転調は上下の欄 ハーモニックスは右肩に○

作曲年 1995年 委嘱者 馬場尋子 構成 三弦独奏 時間 - 出版楽譜 無し

解説 この曲の“遠き山見ゆ”という詩は、三好達治氏の詩集“花筐”の冒頭を飾る詩で、詩人の目で捉えられた風景が美しい言葉の断層となり且、大自然に抱かれた時のふつつつと沸き溢れる感動を私に伝えてくれる。そして今、遙かな憧憬をも呼び起こすこの詩の穏やかな美しさに向かって、私の心が走る。1995年作曲。

[作曲者] 収録媒体 -